

平成21年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	高鍋駅前自動車等駐車場管理事業				開始年度	平成7年度	
基本目標	交通基盤の整備				終了年度		
担当課(局)	建設管理課	担当係	管理係	記入者	鳥取 和弘	評価者	曾我部 義雄
20年度決算	7,344	千円	21年度予算	8,137	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
20年度人件費	1,006 千円		21年度人件費	728 千円		事業従事者数	0.14 人 0.10 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	道路交通の円滑化及び町民の利便性の向上を図る
事業の内容	JR高鍋駅利用者の駐輪駐車場の確保、JR高鍋駅の利用促進

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 収入	6,376,900
	2 年間利用者数	22964人
	3	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 犯罪抑止行動	定期巡回や不正利用者への指導
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	19年度	20年度	21年度	
成果指標	収入	目標値	千円	7,000	7,000	6,500
		実績値		6,924	6,377	
		達成率	%	98.9%	91.1%	
	年間利用者数	目標値	人	25,000	25,000	23,000
		実績値		24,038	22,964	
		達成率	%	96.2%	91.9%	
	0					
活動指標	犯罪抑止行動	目標値	回	73	73	73
		実績値			110	
		達成率	%	0.0%	150.7%	
		0				
				#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町条例に基づき町が設置し管理している。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	通勤通学者への利便性が図られる
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	シルバー人材センターへの管理運営委託から、自動改札機(一部委託)に変更したことにより、運営上の問題点が発生している。
協働性	◎町民との協働の可能性があるか(ボランティア・NPO等)	なし(利用者のモラル向上を望む)

事務事業名	高鍋駅前自動車等駐車場管理事業	担当課(局)	建設管理課
-------	-----------------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	<p>◎担当者の方針に対する評価者としての所見</p> <p>◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等</p>	<p>利用者も増加傾向にあり必要な事業である。人的管理委託は、トラブルは少ないものの現在のような24時間運営が困難である。また、リース期間満了(23年9月)後は金額もかなり安くなるものと思われる。放置自転車の取扱いを警察と協議しながら進めていく必要がある。</p>	今後の方向性					
			事業の方向性	拡充				
				現状維持			○	
				縮小				
				廃止				
		廃止	縮小	現状維持	拡充			
コスト								

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	<p>◎現時点では、問題点の多い事業と認識している。</p> <p>◎リース期間満了後にどうすべきか、人的対応も含め検討が必要である。</p> <p>◎駐車場の利用増進も図ってもらいたい。</p>
	コスト	現状維持	